東近江市能登川水車とカヌーランド整備工事

今回ご紹介させていただく物件は能登川水車とカヌーランドの資料館及び屋外トイレの大規模改修、湖辺のシンボルである大水車新設工事となります。能登川水車とカヌーランドが『SHIGA輝く国スポ・障スポ』のカヌースプリント競技会場となるため、すべての利用者の方々が安心快適に利用していただくために館内全面改修やバリアフリー化の整備をさせていただきました。

資料館では外壁改修と、男女便所・厨房、展示室をメインとして内部改修を行い、屋外トイレは外壁及び便器の改修を行いました。

資料館改修前は休憩所や展示室の壁の色合いに暗い雰囲気を感じておりましたが、改修後は木材の質感や色合いが際立つように白を基調として明るい室内空間として仕上がりました。男女便所はモダンな印象で落ち着いた色合いとなり心地よく利用していただけます。

資料館と屋外トイレは令和7年4月に竣工し、観光される方や休憩される方が多くお越しいただいております。現在は展示室に近江牛を中心とした飲食店が併設され、家族や友人とお食事されることも楽しみにしてお越しいただきたいと思います。

大水車では、新設工事に伴い既設の水車軸・水車本体の解体から開始しました。平成3年（1991年）に初代水車が完成し、水車軸の老朽化により2代目水車の更新が行われ2020年5月末に稼働が停止した経緯があります。地元の方々から再稼働を望む多くの声が上がり、3代目水車として水車軸から水車本体を新設にするために市が工費をご負担されて工事は弊社が請負させていただくこととなりました。

水車を設計製作するうえで長野県安曇野市にある水車専門業者の合同会社堀川工房様に協同いただき、どのようにしてなぜ壊れたかを考察しながら水車軸の構造や水車本体の木部構造の改善と改良、水車全体の寿命を高めるための検討を進めてきました。

関係者会議では、水車の設置環境やポンプによる水回り計画などさまざまな立場で意見を述べていただき、水車全体のメンテナンスや維持管理のしやすさなど協議を行い、水車計画の大きな進展となりました。

工事の計画や方針が固まるまで数多くの打合せを重ねてきましたが、関係者が一丸となり品質の高いものづくりへの事前準備が整え、令和7年5月下旬より水車軸設置を開始、6月初旬～下旬にかけて水車本体の組立てが完成しました。

工事期間中は施工中の状況を観察し撮影される方、完成を楽しみにされておられる方から沢山のお声掛け・励ましのお言葉を頂戴し大変嬉しい気持ちで工事をさせていただきました。工事に対する皆様のご理解とご協力のお陰で滞りなく素晴らしい水車が完成できことに大変感謝をしております。

今回完成した3代目水車は三重県産のヒノキ材を使用し、直径が12mと関西では最大級となります。能登川水車とカヌーランドは自然と水辺の景観が豊かで四季折々の姿を魅せてくれます。新しくなった資料館、そして水車をご覧頂き、そして季節の移ろいを感じに是非一度足をお運び下さいませ。

◆topics◆
- 東近江市能登川水車とカヌーランド整備工事
- エアータ2棟目完成
- キラリまちの人　塚本　裕美子 様
- Dタイム
- だいかね一押し！
- Information

AIR-TA エアータ 2棟目完成　だいかねの家

昨年、誕生しました　大兼工務店の高性能住宅モデルハウス　AIR-TA（エアータ）の2棟目が完成しました。エアコン1台の稼働で、夏は涼しく冬は暖かく快適にお住まい頂ける住宅です。

〈AIR-TAの性能〉

①断熱等級7　HEAT20 G3
最高クラスの断熱性能。北海道基準を上回る高断熱住宅。

②外皮平均熱貫流率
UA値0.19W／㎡・K
最高基準数値0.26（滋賀県湖東エリア）を超える　断熱性を可視化した数値結果。

③相当隙間面積　C値0.13㎠／㎡
住宅の隙間　C値1＝約ハガキ1枚分。0.13の隙間しかない高気密住宅を実現。

④エネルギー削減率　63％
省エネ基準の家よりも、エネルギー消費を更に大幅削減。

⑤耐震等級3
住宅性能表示制度における耐震性の最も高いレベルの指標で、大地震への備えと安心を。

家全体を包み込むW断熱工法と気密工法で、一年中快適におすごし頂けるパッシブ住宅となっております。温度ムラや結露・カビ防止にもなり、機能性に特化しながら、光熱費を削減できる仕様です。

デザインにもこだわり、内装にはトレンドのアースカラーを採用。家具・家電のどんな色合いにも溶け込みつつ、スタイリッシュさを演出できる色使いです。

吹抜けから入り込む太陽光で、体内時計を整える健康効果・自然光からの湿気対策・節電に貢献する省エネかつ経済的効果も期待できます。

コンパクトな間取りでありながら、独立型洗面コーナーやファミリークローク・ランドリーコーナーなど、近年人気の空間をしっかりと確保。

意匠性と暮らしやすさを同時に叶えてくれるモデルハウスです。大切な方と永くお住まいになって頂きたい、そんなだいかねの願いを形にプロデュースいたします。

キラリ まちの人

塚本（つかもと） 裕美子（ゆみこ） さん

今回は東近江市栗見新田町にお住いのバルーンアーティスト、塚本裕美子さんをご紹介します。

介護福祉施設で働いていた塚本さんは、施設で開催されるクリスマスイベントで入居者さんに喜んでもらえる、自分にできることはないかと考えておられました。「プレゼントして喜ばれ、作る所を見ても楽しめて、一緒に作れるモノはないかと探していたところ、バルーンアートに出会ったんです。7年程前の事でしたね」と話されます。早速、バルーンアートの作品についてYouTubeで調べられると、犬、熊、ウサギ、ライオン、キリンや、花、剣など色々な作品が出てきました。その中から「自分が作りたい」と思う、犬、ウサギ、熊を選ばれます。風船やバルーンエアポンプを買いそろえ、基本形となる犬を作りに挑戦です。しかし…。風船についているバルーンアート作りの説明書ではイメージできず、理解不能で迷宮入りするばかり。YouTubeで再びその作り方を検索し、多くのチャンネルの中から解り易い動画を探されました。「簡単で解り易く、バルーンを素敵に見せるチャンネルを見つけたんです。後は動画を見続けての取組み。難しい所や解り難いことは、戻しては見るを何度も繰り返して取組みました。すると以外にも、2～3回のチャレンジで何とか形になったんですよ」と笑われます。入居者の皆様全員にプレゼント出来る様に塚本さんが作られたバルーンアートは、皆さんのお気に入りとなってたくさんの笑顔を作られたんでしょうね。喜んでもらえると益々張りきられる塚本さん。今回は、別の赤い風船で作ったハートを持たせた熊のバルーンアートを、100個作って入居者さんにプレゼントされました。それもまた大好評となり、次は花、そして花束。花をアレンジしたブレスレットと意欲的に創作されます。また入居者さんにお手伝いしてもらって、一緒にハート型にアレンジしたり。見て、作って、もらって嬉しいですね。

割れたり、上手くくくれなかったりと私は風船がちょっと苦手なんですが…「バルーンアート用の風船やバルーンエアポンプなど専用のモノを使うと、割れにくくて扱いやすくなります。まずはポンプでふくらませた風船をくくり。少々のことでは割れませんから、怖がらずに思い切って捻って下さい。これが出来れば後は慣れですね。丸い風船を捻るだけで、雪だるまになるでしょ。恐れが嬉しさに変わるんですよ。くくる、捻る、つなげるこの繰り返しです」と話されます。

今回当社のイベントでバルーンアートの実演、プレゼントの制作をしてもらいました。「花束、花、それをブレスレットにしたモノや手提げで持てるモノを作ってもらいましたが、会社のイベントだから、何と言っても苺のバルーンが人気でした」と言われ、実は久し振りの制作だったようですが、見事に皆さんを釘付けにしてもらいました。これからもイベントの時には、宜しくお願いしますね。最後に塚本さんにとって「バルーンアートとは」とお聞きしました。

「まずは風船の可能性の大きさですね。一つの風船で色々なモノを形に表せますし、風船を通じて様々な人と関わりが出来て、たくさんの思い出を作れること。何よりも作ることが目的ではなく、もらってくれた人が喜ぶ事を想像しながら、楽しく作れることですね」と話されました。塚本さんの益々のご活躍をお祈りします。

ありがとうマンが贈る

～心に残るありがとう～話

第205章

先日、 ある本を探していたら、書き留めた手紙を見つけました。以前、友人からもらったあるエピソードでした。手に取り読んでみました。感動し胸が震え、涙が止まりませんでした。今月はこれでいこう！ときめました！皆さんへ、シェアさせていただきます。
では、始まり、始まり・・・。

D タイム

「失われた笑顔と奇跡の誕生日」

主人の上司であるA課長は5歳になるお子さんを病気で失いました。幼稚園でいえば年中さん。無邪気に笑う盛りの年齢でした。原因は不治の病だったそうです。突然の別れに、A課長と奥さまは絶望の淵に立たされました。奥さまは心の行き場を失い、ある日突然、A課長に皿を投げつけるなど、DVとも言える行為に出てしまいました。それは理不尽な行動でしたが、A課長には理解できていました。「自分も深く傷ついているが、妻はもっと辛いのだ」そう思い、黙って受け入れたそうです。子供の入院中、A課長は仕事で病院に行けない日も多かった。けれど奥さまは、毎日欠かさず通っていました。だからこそ、妻の悲しみは自分よりも深いと感じていました。当時のA課長は、心のどこかで軽く考えていたそうです。「退院したら、家族でディズニーランドに行こう。妻も子供もミッキーが大好きだし、連れて行ってあげればいい」家族向けゲーム。しかし、そんな未来は突然断ち切られました。お子さんは、病室で静かに息を引き取ったのです。我が子を失うという出来事は、夫婦の間に途轍もなく大きな穴を穿ちます。「子供がいない生活」を想像することさえ不可能だったのに、それが現実となる。二人はただ、暗闇の中でもがくしかありませんでした。それからというもの、夫婦喧嘩が絶えなくなりました。奥さまは一方的にA課長を罵り、A課長も時には言い返してしまう。お互いを傷つけ合いながら、日々は悪循環の渦に巻き込まれていきました。A課長が当時、部下である主人にこう漏らしたことがあったそうです。「君の子たちは元気だね。それはとても幸せなことなんだ。ゼロになるというのは、本当に信じられないことなんだよ。気が狂いそうになる」その目には涙が浮かんでいました。実際に、A課長は死を覚悟するほど追い詰められ、練炭を用意していたこともあったそうです。そんな時でした。「ディズニーランドに行こうか」ふと、そんな思いが浮かびました。なぜなら、その日はもし子供が生きていれば6歳の誕生日。息を引き取る直前、子供はミッキーのぬいぐるみを抱いていました。ディズニーが大好きで、毎年誕生日には家族でランドに行くのが恒例だったのです。家族向けゲーム。「せめて一周忌は、子供との約束を守ろう」そう決心し、A課長夫妻はディズニーランドに向かいました。A課長夫妻は、ディズニーランドのゲートをくぐりました。最初は、深い後悔に襲われたそうです。すれ違う親子連れ。ミッキーの帽子をかぶって笑い合う子供たち。同じ年頃の子供を見るたびに、胸が締めつけられました。「うちの子も、ここにいたら同じように笑っていたはずなのに」温かい小さな手の感触が蘇り、耳には「パパ、ママ」と呼ぶ声が響きます 。園内を歩くたびに、亡き子の笑顔が脳裏に浮かび、涙が溢れそうになる。A課長は「来なければよかった」と強く思ったそうです。そして奥さまもまた、同じ思いを抱いていたのでしょう。険しい目つきでA課長を睨みつけ、ついに口を開きました。「帰ろうよ。あなたと一緒にいると、私は悲しみしか思い出せない。最悪の夫よね」その言葉は、宣告のようでした。A課長も悟りました。「自分と一緒にいるから妻は子供のことを思い出し、泥沼から抜け出せない。そして、自分もまた同じだ」幸福になるために導き出した答えは「離婚」でした。子供を亡くした親がしばしば意識する道。それは互いをこれ以上傷つけないための、苦しみからの逃避でもあったのです。そんな思いを胸に抱えながらも、夫婦は予約していたレストランへ向かいました。そこでは、子供が喜ぶはずだったミッキーのショーが見られることになっていました。「これが最後の晩餐になるのかもしれない」二人とも心のどこかで、そう感じていたといいます。やがてレストランに着き、キャストに予約の名前を告げると、案内されたのは四人掛けのテーブル。二人だけなのに、真ん中には一つの空席がありました。――そこは、本来なら子供が座るはずだった席。周囲は家族連れで賑わい、レストランは非常に混み合っていました。すると、キャストが申し訳なさそうに声を掛けてきました。家族向けゲーム。「大変恐れ入ります。もしご夫婦お二人でしたら、小さなテーブルに移っていただけませんか？お子さま連れのお客さまが席をお待ちですので……」その言葉に、A課長は一瞬「譲らなければ」と考えました。けれど、どうしても譲れない理由がありました。「今日は、亡くなった子の誕生日なんです。私たちは、ここで子供の誕生日を祝う約束をしていたんです。この空席は、子供のための席なんです。どうか、このままにさせてください」キャストはしばらく沈黙した後、深く頭を下げました。「大変失礼いたしました。どうぞ、このままの状態でお過ごしください」そして去っていったのです。しばらくして料理が運ばれてきました。注文したのは二人分のコース料理のはずでした。しかしテーブルには、三人分の料理が並べられていたのです。真ん中の空席には、お子さまランチとオレンジジュース。それは亡き子のために用意されたものでした。驚いたA課長がキャストを呼ぶと、彼は深く会釈して言いました。「お子さまの分は、当店からのサービスです」その言葉に、いつもいつでも、相手中心主義でいないといけないもの！目の前の一人一人を大切に想うこと！一瞬一瞬の私自身、どう生きるか！とても学ばせていただきました！ありがとうございます。課長も奥さまも胸が震えたそうです。やがて照明が落ち、アナウンスが響きました。「本日は特別な日です。ここにいらっしゃるご夫婦のお子さまのお誕生日を、皆さまとご一緒にお祝いさせてください」大きなバースデーケーキが運ばれてきました。店内の客たちが一斉に立ち上がり、音楽に合わせて「ハッピーバースデー」を歌ってくれました。A課長夫婦は涙をこらえきれませんでした。そして、テーブルのケーキのろうそくは、誰の手も触れぬまま、ふっと静かに消えたのです。自然に、優しく。まるで亡き子がそこにいて、息を吹きかけたかのように。やがてショーが始まりました。ミッキーたちが舞台で踊る姿に、子供たちの歓声が沸き起こります。その時、A課長夫婦は奇跡を見たのです。真ん中の空席に、亡き子が座っていました。笑顔で手を叩き、目を輝かせてステージを見つめている。生前より少し成長した姿で。「ああ……一緒に見たかったんだよ」涙が溢れ、A課長は嗚咽しました。横を見ると、奥さまも同じように目頭を押さえ、我が子の姿を見ていました。そして二人は悟ったのです。「私たちは間違っていたのかもしれない」喧嘩を重ね、互いに傷つけ合うことで、子供をさらに悲しませていた。それでは天国へも旅立てず、永遠に苦しませてしまう。「子供のことを忘れてはいけない。だけど、前を向いて生きていかなければならない」その瞬間、亡き子は二人を見つめ、微笑みました。声はなかったはずなのに、確かにこう聞こえたのです。『ありがとう、パパとママ。ありがとう』やがてショーが終わり、レストランに明かりが戻りました。三人分の料理のうち、一つは手付かずのまま残っていました。けれど、二人の胸には確かな実感がありました。――亡き子が共にいてくれたのだ、と。夫婦は互いに手を握り締め、涙を拭き合いながらレストランを後にしました。そして初めて、亡き子と共に「未来へ歩いて行こう」と心に誓ったのだそうです。

感動しました！胸が熱くなり涙が止まらなくなりました！
ディズニーランドのキャストの行動はとても共感しました。私自身、同じ場面に境遇したら、このように行動できるだろうかと。いつもいつでも、相手中心主義でいないといけないもの！
目の前の一人一人を大切に想うこと！一瞬一瞬の私自身、どう生きるか！とても学ばせていただきました！ありがとうございます。
by ありがとうマン

Instagram フォローする お願いします。♥
だいかね My star　aquiras+　だいかねの家　TEAM DOBOKU

YouTube チャンネル登録 お願いします。
だいかねの家_大兼工務店 ▶▶▶▶▶

だいかね イチ押し！
その日を恐れるのではなく、その日に備える
だいかね特価 6,000円（税込）
持ち運びに便利なバッグ付き！
備えて安心
防災用品17点セット

だいかね 防災用品17点セット内容
①デイバッグ× 1個
②レインカバー× 1枚
③防寒防風アルミシート× 1枚
④簡易トイレ× 1個
⑤非常用給水袋× 1枚
⑥冷熱遮断アルミシート× 1枚
⑦防災ガイド× 1冊
⑧軍手× 1組
⑨ロープ× 1本
⑩笛× 1個
⑪ランタン× 1個
⑫LEDライト＆ホイッスル× 1個
⑬除菌ジェル× 1個
⑭ポケットティッシュ× 1個
⑮エコ便利バッグ× 1個
⑯絆創膏× 5枚
⑰綿棒× 10本

株式会社 大兼工務店　〒521-1215　滋賀県東近江市佐生町150番地　TEL：0748-42-1151